

# 経済建設常任委員会



6月15日・16日・23日の3日間、  
陳情1件の審査と所管の事務調査を行いました。

## 料金が おかしい時は 水道課

**偶**

然の破損等によって水道料金が高額になった場合、使用水量について内規がある。  
内容の仕訳が難しい、簿記（貸借対照表）の習得のために、職員研修費を予算化した。

高額になる前数カ月の平均以上は、申請によって料金の差額を返還すると説明を受けた。  
名和处理場にJ Rコンテナ積み込みのとき、汚泥飛散防止のためのホッパーを新設する。

## 新しい 取り組みを 農業委員会

**委**

委員会の透明性や活動を知ってもらうために、議事録の情報公開を進めていく。また、啓発・PRのため、農業委員会広報の発行に今年度初めて取り組む。

## 若者定住に 一役 建設課

**中**

山地区に建設した若者向け住宅の入居者募集が始まった。まだ満室にならないが、現地を視察して、夫婦と子供一人なら十分な間取りと感じた。  
高規格中山名和道路は当初0査定であったが予算が復活し文化財調査に取りかかる。  
用地買収は98%、事業は約20%完了している。

## 間違っていた 農林水産課

**取**

り組みやすくなった中山間地域等直接支払交付金制度ではあるが、対象となる集落の67%、76集落の申し込みになっている。中には他の制度の農地・水・環境保全国上に係る交付金のみにする集落もある。  
市内に設置したカラスの檻が、許可を得た人とは別の地権者の土地に間違って設置した。

そのため、この土地を町が購入することになり、補正予算に計上された（215㎡／6万5000円）。設置時の確認を要望した。

## 山香荘は どうなるの 観光商工課

**食**

中毒・無許可営業と問題を起こした山香荘は、その他にも消防法、水質汚濁防止法・労働基準法などの法令違反も判明した。現在再開に必要最小限の施設修繕を実施している。  
食中毒になった人との示談交渉は、おおむね理解いただいた。

## 陳情審査

**富**

岡集落から出された町道拡幅の陳情は、交通量を考慮するものか、児童の通学時の安全を確保するものか、富岡区長に内容を聞いた。話の中で山陰道の大山・名和インターまでの延長によって交通量は減っている。  
また、時間規制の変更により通学時の安全は確保されそうとのこと。陳情の趣旨は理解できるものの、町内通学路の優先順位・予算等を考慮し、審議の結果全会一致で不採択とした。  
なお、急を要する児童の安全対策は関係課に要請した。